

## 県道梅ヶ島温泉昭和線「大河内トンネル」の開通

### 1 要 旨

県道梅ヶ島温泉昭和線の有東木区間は、車線の幅員が狭いところでは車両のすれ違いが困難であったこと、過去にはがけ崩れの発生により長期にわたり地域が孤立したことから、地域住民の皆様から、安心・安全に通行できる道路の整備が強く望まれてきました。

このたび全長275mの「大河内トンネル」が完成し、令和7年3月3日午前10時から梅ヶ島連合自治会や大河内連合自治会、施工業者などが参加する開通式典を開催、午後3時からトンネルの通行を開始します。

### 2 経 緯

県道梅ヶ島温泉昭和線は、梅ヶ島・大河内地区と市街地を結ぶ唯一の道路です。

JR 静岡駅から梅ヶ島方面へ約29kmに位置する周辺地区は、狭いところでは車線幅員が2.7mであり大型車だけでなく、普通車のすれ違いも困難な箇所がありました。

また、道路の法面が脆弱で、大雨などによる斜面の崩壊や落石による交通規制が幾度となく発生し、令和元年(2019年)11月20日の斜面崩壊が発生した際は、全面通行止めが7時間、全ての規制が解除されるまで13日間と、長期にわたり通行に支障が生じました。

今回トンネルを整備した箇所は、一級河川安倍川や急峻な山地が近接する拡幅が難しい環境であったことから、現道を迂回するルートが最適と判断し、トンネルによる整備に着手しました。整備にあたっては、大量の発生土砂処理などもあり困難を極めました。7年の歳月をかけたトンネルの整備が完了しました。

- ・総事業費：19億 1,746万円
- ・財源：起債100%（緊急防災減災事業債(交付税措置率70%)）

### 3 開通による効果

買い物や通院といった日常的な移動、消防や救急搬送といった緊急時の移動、災害時の避難など生活道路としての機能が向上するとともに、車線幅員7.0mが確保されたことで、定期バスなどの大型車の通行がしやすくなり、市街地からの交通の便が良くなることでオクシズの観光集客の強化も期待されます。

また、県道梅ヶ島温泉昭和線は、緊急輸送路に指定される重要路線にも指定されており、トンネル開通で災害発生時の迅速かつ確実な物資輸送が可能となり、地域全体の防災対応力が向上します。

【次頁あり】

## 【補足資料】

## ① トンネル事業の概要

県道梅ヶ島温泉昭和線 **「大河内トンネル」**

**3月3日(月)、午後3時開通！(予定)**

オクシズとの交通が強化され、  
快適で安全な道路となります。

トンネルの開通により、梅ヶ島地区と  
市街地のアクセスが向上します。

加えて、土砂崩れによる影響を受ける  
こともない、**災害に強い道路**になります。




梅ヶ島

大河内トンネル  
(葵区有東木)

市街地から  
2.9km

県道梅ヶ島温泉昭和線

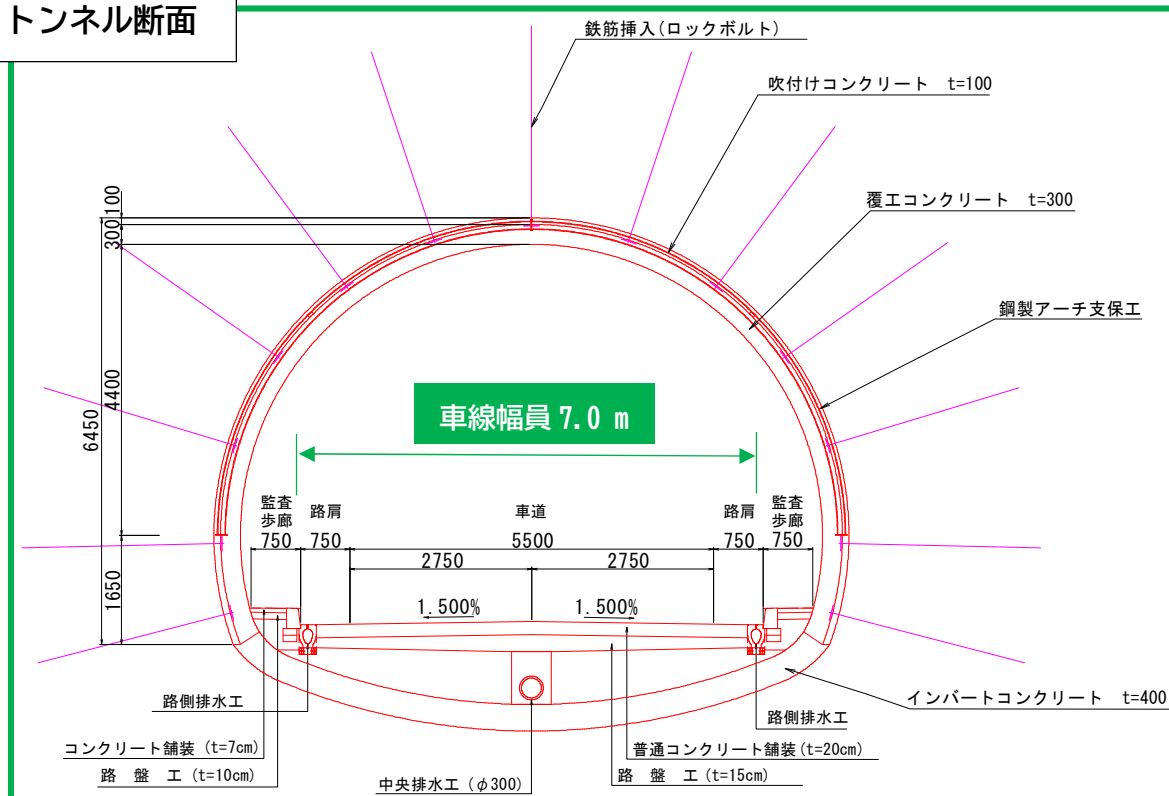
トンネル区間  
全長275m

大和田バス停

問合せ  
葵北道路整備課  
☎294-1136

出典元：広報「静岡気分3月号」

## トンネル断面



【次頁あり】

## ② 周辺の状況



## ③ 整備前後の状況

整備前



整備後



担当：葵北道路整備課(054-294-1136)